

一般質問での提言や指摘により、このように早期に予算化された施策の他に、施設の統廃合や病院事業の改革、職員の意識改革など、すぐには取り組みが難しい課題もあります。引き続き粘り強く、提言や執行部との協議に取り組みます！お気付きの課題やアイデアがあれば、最寄りの議員にご相談ください。

新年度の施策

予算額

➡	旧油田小と旧安下庄中は、一般公募により利活用者が決定しました。必要な箇所を修繕してから活用していただきます。	廃校利用対策経費 606万6千円ほか
➡	ファミリー・サポート・センターの設置に向けて、ニーズ把握を目的にアンケート調査を委託して実施します。	子ども子育てニーズ調査業務 49万5千円
➡	住民の移動手段を確保するために、「周防大島町地域公共交通活性化協議会」において、地域公共交通計画を策定します。	地域公共交通計画策定補助金 1,030万5千円ほか
➡	空家定住対策課を新設し、空家等の適切な管理及び有効活用の促進を図る基礎資料とするため、空家等の実態調査を実施します。	空家等実態調査 770万円ほか
➡	犯罪・事故防止のため、道の駅（4箇所）やグリーンスティながうら（2箇所）、その他10箇所の公共の場所に防犯カメラを設置します。	防犯カメラ設置事業など 326万7千円
➡	森林環境譲与税を活用し、防災対策として整備されていない人工林を適正に管理するよう所有者に依頼します。まずは令和2年に災害のあった橘地区を皮切りに、順次町全体を行います。	森林経営管理制度調査業務 390万4千円
➡	町内4地区で1地区4回ずつ、スマートフォン教室を開催します。	デジタル活用支援事業 39万6千円
➡	スマートフォン等を使ったキャッシュレス決済（PayPay、PayB、ゆうちょPay）で納税することができるようになります。	会計管理一般経費の手数料 122万5千円の一部
➡	海洋ゴミ発生抑制を啓発するイベントを開催します。	環境衛生総務一般経費 52万円ほか
➡	全職員を対象に契約事務について外部講師による研修を行います。	自治体契約研修業務 27万5千円
➡	鳥獣害の被害防止対策や捕獲後の利活用に向け、住民、行政、地域、事業者等がどんなことに取り組めば良いかを明らかにするために計画を策定します。	鳥獣害対策マスタープラン作成業務 352万6千円

